タイワンウオクサギ

科名	クマツヅラ
学名	Premna corymbosa var. obtusifolia
別名	シマウオクサギ

区分	木本類
分布	沖縄、台湾、熱帯アジア
葉の形	卵形
葉の縁	全縁
葉の先	鋭形、鈍形

葉の種類	単葉
葉の付方	対生
葉の基部	円形、ハート形
実の種類	液果
花・萼色	白色

説明

低地や山裾の荒れ地によく生育し、高さは約10m に達する常 緑 の 小 高木です。葉は対生し、丸い卵形で長さ 6-17 ㎝、幅4-10 ㎝です。花は枝先に集まって咲き白色をしています。実は 球 形で径3-4 ㎜で黒っぽく 熟 します。